

農業やるなら北海道でしょ！



北海道ブランド

○ 『全国で最も魅力的と評価された都道府県は14年連続で北海道。』

(引用元) 株式会社ブランド総合研究所 2022年10月8日ニュースリリース

(株)ブランド総合研究所が2009年から実施している都道府県を対象とした「地域ブランド調査」で、北海道の魅力度ランキングは14年連続の1位、食品想起率※ランキングでも1位を獲得しています。

北海道産の農産物は全国に広く知られ、消費者から求められており、「北海道産」として優位性をもった販売が期待されます。

都道府県の魅力度ランキング

順位	都道府県	魅力度
1	北海道	73.3
2	京都府	57.3
3	沖縄県	53.6
4	東京都	49.3
5	大阪府	43.2

都道府県の食品想起率ランキング

順位	都道府県
1	北海道
2	大阪府
3	沖縄県
4	秋田県
5	青森県

※食品想起率

…具体的に購入したいものがある人の割合と、具体的に挙げた食品数の平均から、食品を想起するスコアを算出したもの。

出典：「地域ブランド調査2022」
【(株)ブランド総合研究所】

北海道の農業の特色

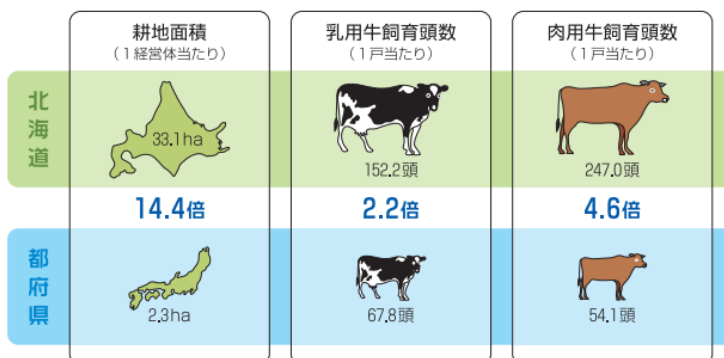
○ 北海道の農業は、専門的な農家が主体となって、全国の4分の1を占める耕地面積を活かし、稲作、畑作、酪農などの土地利用型農業を展開しています。

ア. 生産量が全国トップクラスの北海道の農畜産物とシェア (令和3年)



出典：農林水産省「作物統計」「牛乳乳製品統計調査」「畜産物流通調査」

イ. 本道と都府県の農業の比較 (令和4年)



出典：農林水産省「農業構造動態調査」「畜産統計調査」

- 1ha(ヘクタール)=10,000㎡=100m×100m
- 札幌ドーム建築面積 約5.5ha

地域ごとの農業の特徴

- 適地適作を基本に、振興作目やブランド化が図られ、各地域に産地が形成されています。
- 各地域の特徴は以下のとおりです。



道東（酪農）・道北 地域

宗谷・釧路・根室

この地域では、冷涼な気候を活かしたEU諸国に匹敵する大規模な草地形酪農が展開されています。

道央地域

空知・石狩・胆振
日高・上川・留萌

この地域では、稲作を中心に、野菜や競種馬、肉用牛など地域の特色を活かした農業が行われています。



資料：農林水産省「市町村別農業産出額」

道東（畑作）地域

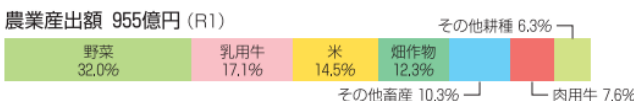
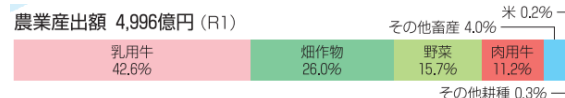
オホーツク・十勝

この地域では、麦類、豆類、てん菜、馬鈴しょを中心とした大規模で機械化された畑作や酪農畜産が行われています。

道南地域

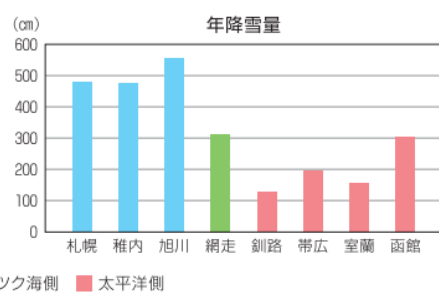
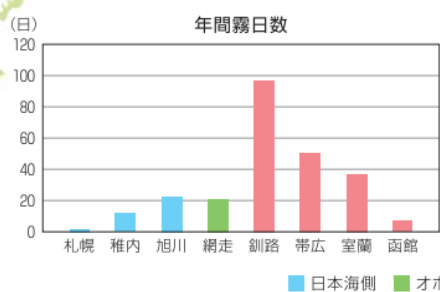
後志・渡島・檜山

この地域では、稲作や施設園芸、畑作、果樹などの集約的な農業が行われています。



北海道の気候

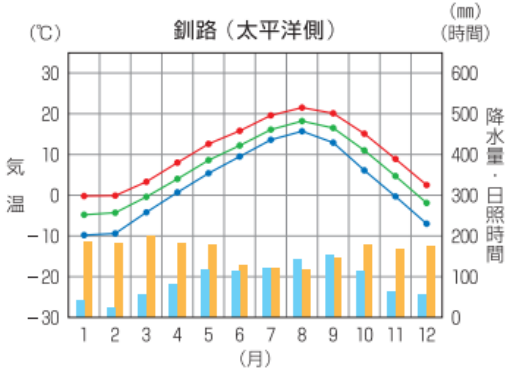
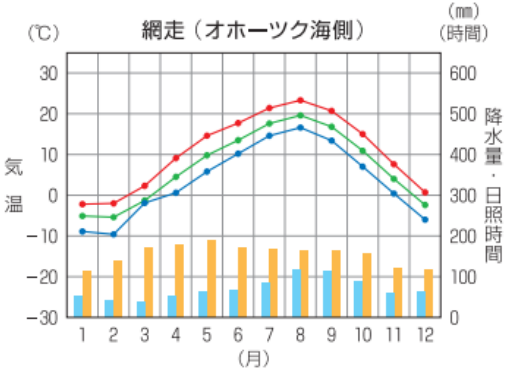
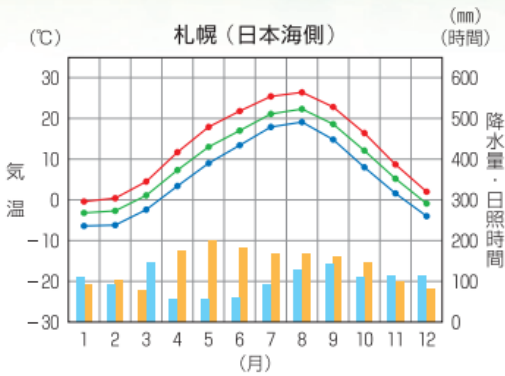
○ 北海道は太平洋、日本海、オホーツク海の特徴のことなる三つの海に囲まれていることや、大雪山系や日高山脈などの地形により、地域によって大きくことなる地域特性を持っています。



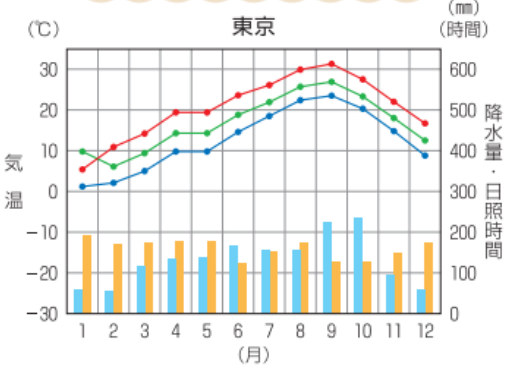
■ 日本海側 ■ オホーツク海側 ■ 太平洋側

〈札幌・網走・釧路・東京・大阪の凡例〉

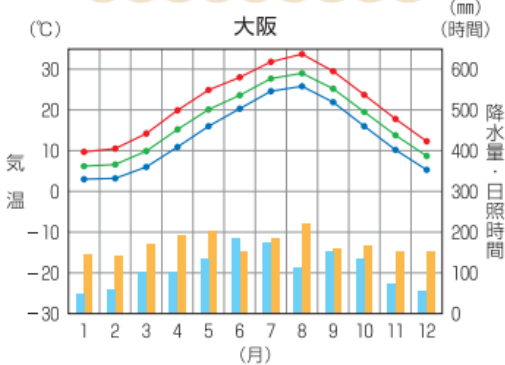
- 最高気温 (Red line)
- 平均気温 (Green line)
- 最低気温 (Blue line)
- 降水量 (Blue bars)
- 日照時間 (Orange bars)



東京と比べてみましょう!

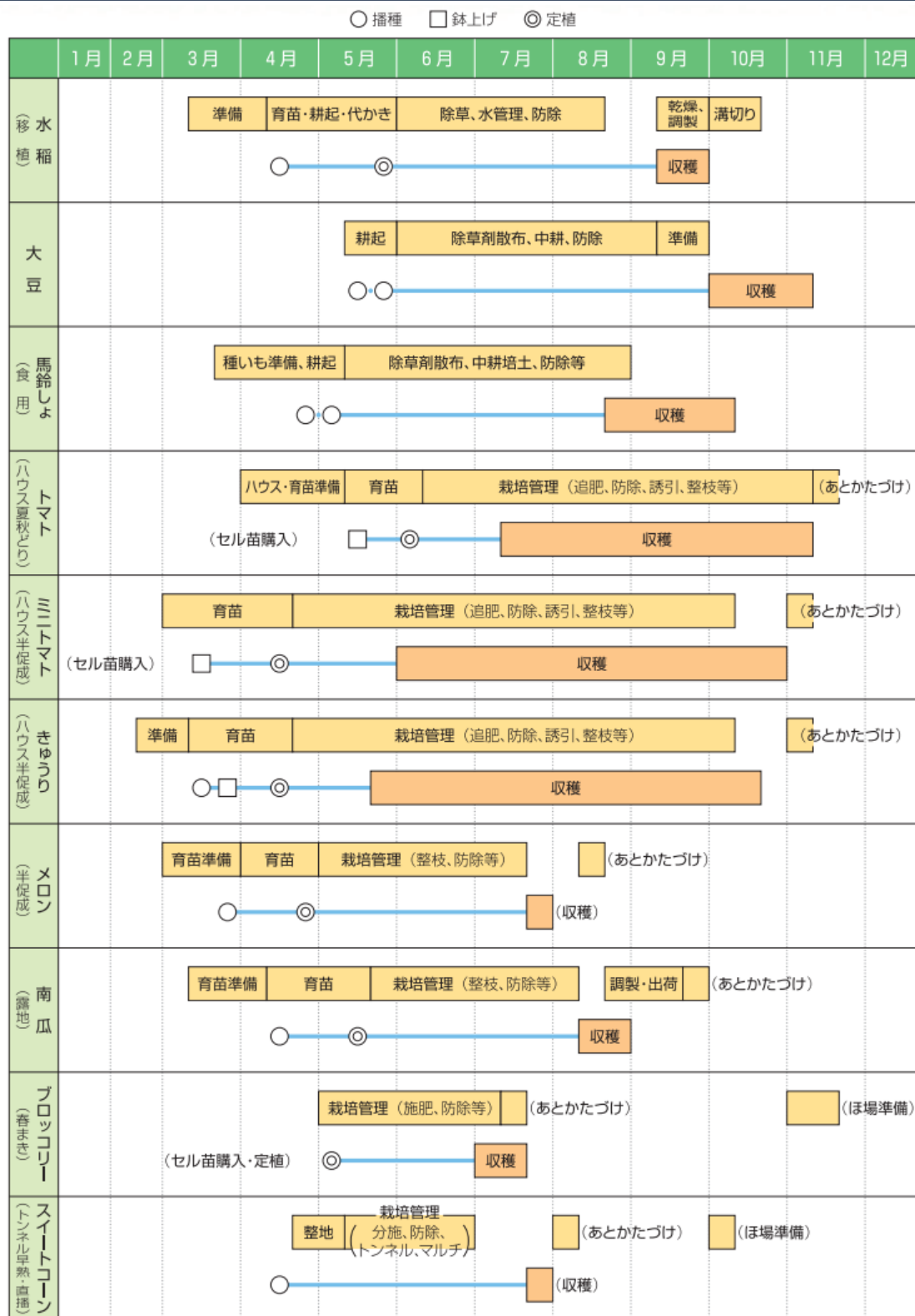


大阪と比べてみましょう!



一年間の農作業

- 地域差はありますが、例えば札幌市では例年11月中旬から4月上旬まで積雪があります。
- 一部、加温施設園芸で通年栽培をしている例もありますが、基本的には下記のように積雪が減り始める3月頃から準備を開始し、積雪が本格化する11月までに営農を終えるサイクルで農作業を行います。



出典：北海道農業生産技術体系 第5版 北海道農政部編

注1：掲載内容は、栽培体型の一部を紹介しました。

注2：地域や栽培方法によって異なりますので、詳細は各地域の農業改良普及センターにお問合せ下さい。

北海道の農地価格

○ 北海道の農地価格は、全国の他ブロックと比較して安価であり、初期投資を抑えた農業参入が可能であると言えます。

北海道の農地価格 (千円/10a)

総合振興局 および振興局名	令和3年価格		
	中田	中畑	中畑(%)注3
全道	243	118	100
空知	307	122	103
石狩	428	180	153
後志	185	136	115
胆振	330	191	162
日高	287	212	180
渡島	208	117	99
檜山	179	72	61
上川	220	70	59
留萌	151	50	42
宗谷	—	30	25
オホーツク	303	164	139
十勝	380	155	131
釧路	—	44	37
根室	—	50	42

全国の農地価格 (千円/10a)

ブロック	令和3年価格		
	中田	中畑	中畑(%)注3
全国	1,112	825	100
北海道	243	115	14
東北	519	309	37
関東	1,390	1,529	185
東海	2,209	2,010	244
北信	1,310	899	109
近畿	1,886	1,351	164
中国	678	405	49
四国	1,680	933	113
九州	801	557	68
沖縄	868	1,255	152

出典1: 北海道農業会議「令和3年田畑売買価格に関する調査結果」(令和4年3月)
 出典2: 全国農業会議「令和4年田畑売買価格等に関する調査結果(要旨)」(令和4年3月)
 注1: 中田(ちゅうでん)、中畑(ちゅうばた)とは、田や畑の中程度を意味します。
 注2: 価格は売買価格ではなく、推定価格であるため数字の抽出によって多少の差異が生じる。
 注3: 中畑(%)は北海道では全道を、全国では全国の農地価格を100とした表示
 注4: 令和3年の平均賃借料は田が9,795円、畑が4,292円
 参照「北海道における農地をめぐる情勢について」北海道農政部農業経営局農地調整課(令和4年5月)

北海道の交通網

- 道内交通網は鉄道が整備され、高規格道路も整備が進められています。
- 空港は13カ所あり、港湾は国際拠点港湾が2港、重要港湾が10港あります。
- 2030年度末には北海道新幹線の札幌延伸が予定されています。



農業参入に向けた手順

- 詳しくは、「企業向け農業参入ハンドブック」をご覧ください。
- 一般的な手順は以下のとおりです。

① 事業構想の作成

- 農業参入リスクの把握
- 農業への参入プランの明確化

② 参入地の選定

- 農業参入リスクの把握
- 農業への参入プランの明確化

③ 参入地の決定（地元の合意）

- 農地や農村地域の理解

④ 経営計画の作成

- 具体的な経営計画の検討・作成

⑤ 農地の利用権取得

- 農地の権利移動
- 農業に関する法律や制度の理解

⑥ 営農開始

⑦ 農地の利用状況の報告

- 農業委員会への定期報告

農業経営のサポート

- 営農開始前から開始後に渡って、農業経営を支援する体制を整備しています。

北海道農業経営相談所

公益財団法人北海道農業公社に設置
<https://www.adhokkaido.or.jp/keieisodan/keieisodan>

道が（公財）北海道農業公社に設置している「北海道農業経営相談所」では、様々な農業経営課題に対応するため、コーディネーターや専門家を配置しています。

企業の農業参入においても、営農開始前の計画段階から営農開始後まで支援が可能です。

「北海道農業経営相談所」の活用にあたっては、まずは道庁農政部農業経営課の「企業連携サポートデスク」へご相談ください。

北海道への農業参入に関するお問い合わせは…

北海道農政部農業経営課内

企業連携サポートデスク

☎011-206-7364

企業連携サポートデスク 検索